

【令和3年 消防出初式を挙行】

畠野町消防出初式が、今季一番の冷え込む朝となった1月10日、畠野小学校グラウンドにおいて、自主防災会役員や消防まとい会役員も出席のもとに挙行されました。

「コロナ禍の中あって、訓練が十分にできない状況ではあるが消防人としての自覚と健康管理に留意して、郷土愛の精神で 町民が安全で安心して暮らしていけるまちづくりに努めて欲しい…」と道場分団長の力強い訓示が、防火・防災への決意を新たにさせた出初式でありました。

凍てつく中、出席いただいた皆さん、本当にご苦労さまでした。

引き続き、亀岡中学校で挙行された亀岡市消防出初式にも参加しましたが、コロナ感染予防のため参加者を縮小して、また恒例の市中パレードや一斉放水も中止するかたちでの実施となりました。

この亀岡市消防出初式の会場に、昨年に受賞した「消防まとい」が威風堂々と掲げられている中で、功績のあった消防団員の表彰が行われ、畠野分団から次の方々が受賞されました。

亀岡市長表彰 精勤賞 道場健恵 分団長
亀岡市消防団長表彰 中村豊彦 団員
京都府知事表彰精勤賞 中井洋平 副分団長
また前亀岡市消防団長の 中井和寿 さんに
京都府消防協会長から退団消防幹部団員として
感謝状が贈呈されました。

受賞された皆さん 受賞おめでとうございます。
受賞を機にさらなる活躍をご祈念申し上げます。

